

# 第7回まちづくり学習会 港町 御手洗の美しき町並み 「歴史と文化を活かしたまちづくりの可能性を探る」

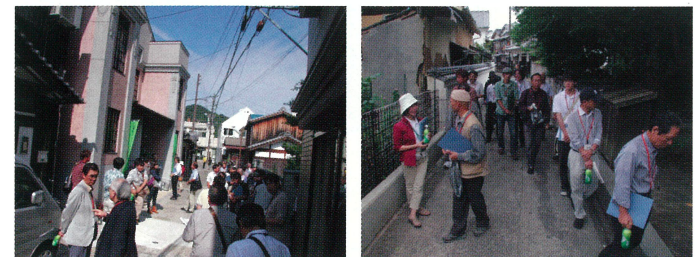
社会活動委員会 まちづくり部会 田村 和正

9月26日（日）呉市豊町御手洗にて、第7回まちづくり学習会を開催しました。ここ御手洗は、竹原に続いて広島県では2つ目の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）として16年が経過し、町並みの修復保存が継続されています。この修復保存されていく建造物は文化財として、また地域資源として御手洗の観光に寄与していますが、まちの活性化という面（高齢化、空き家、建造物の維持管理）では多くの課題を残している状況です。このような課題を現地で確認をするために、地元の方のガイドで町歩きを行い、我々建築士と御手洗の方々の意見交換が活発に行えるように、ワークショップを開催する運びとなりました。

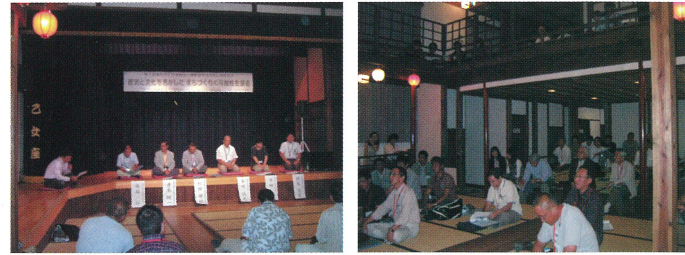
学習会は「乙女座」において、杉田輝征社会活動委員会委員長の挨拶により開会。「本日のワークショップ企画の背景とねらい」について、橋本清勇先生（広島国際大学）の講演の後に、地元の今崎仙也氏から「御手洗の歴史と現況」についての基調報告が行われました。

参加者は御手洗の方8名、一般の方5名、学生の方7名、士会会員38名、ワークショップを指導して下さる橋本先生をはじめとして、吉田倫子先生（県立広島大学）、篠部裕先生（呉工業高等専門学校）の3名を含め、計61名でした。参加者を6チーム（1チーム10人前後）に編成し、3人の先生方の他に、下田卓夫（まちづくり部会会長）、中西敏明（呉地区支部）、濱井義樹（呉地区支部）の方々に、各チームのファシリテーターとして就いていただきました。

町歩き（フィールドワーク）は1時間という制約の中で、先の6チームを2チームごとに3グループとして、ガイドにそれぞれ地元の下鍛冶様、木村良子様、そして今崎様をお願いしました。



町歩きの後は、いよいよワークショップの開始です。橋本先生の指導の下に、御手洗の地域資源（歴史と文化）を生かしなが、町を元気にする上での課題は何かを共有しながら、未来を担う若者が町で暮らすために必要な



具体策や方向性を、このワークショップで見出していきます。

前半のテーマは、「御手洗の現状について考える」。後半では、御手洗に住む若者を増やす仕掛けを考えるための「御手洗元気プロジェクト」をテーマとして取り組みました。前半と後半の間に中間発表（ブレイクタイム）として、各チームのファシリテーターにより、チームのそれぞれの様子を発表していただきました。

後半になりますと、短い時間にもかかわらず、テーマに向かっての共同作業に熱気を帯び、最終発表ではチームの代表者から、御手洗の将来像や計画を熱く語っていただきました。時間の制限がなければもっと発表していただけたのではと、心残りでした。最後に、先生方による全体講評で閉会。地元の方々と交えてのワークショップが笑顔で終わられたことに大変感激し、充実した学習会になったと実感しました。



この学習会のために御手洗の方々、各講師の方々、そして呉地区支部の実行委員の皆様には、企画から長きにわたって、ご協力をいただき、心から感謝いたします。

MONTHLY 建築士  
No.57





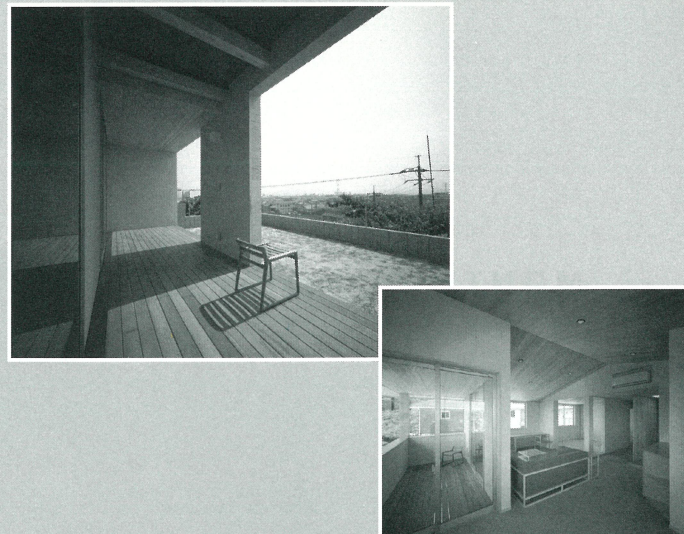
## 表紙写真について

「尾道・山波の家」

- 設計監理／(株)濱田昌範建築設計事務所  
(濱田昌範 河上史晃)
- 施 工／(株)佐藤工務店 (高上信二)
- 所 在 地／尾道市山波町
- 構造規模／木造在来軸組工法 2階建
- 敷地面積／330.88㎡
- 建築面積／114.79㎡
- 延床面積／178.84㎡
- 竣工年月／2010年6月
- 写 真／野村和慎

尾道のなだらかな桃畑の丘に計画した、核家族の為の住宅です。瀬戸内の温暖な気候と恵まれたロケーションを生かす設計を心がけ、素直な佇まいとなるよう気を配りました。

具体的には、強い日射や風雨から居住空間を守る為、大きく張り出した切妻の屋根をかけ、その大屋根の下に、デッキやバルコニーといった半屋外空間も積極的に設けました。天井仕上材(吉野杉)の連続性や空間のつな



がりにも気を配り、天候に左右されることなく、積極的に半屋外空間を楽しめる生活を目指しました。また、遠くに松永湾を見渡せる眺望を生かすべく、2階に居間や食堂を設え、横長の連続窓と大屋根によってできる影により、外からの視線を気にすることなく、どこからも眺望を楽しめる空間となりました。

この計画には実に多くの方が携わり、その方々の施主を思う気持ちが重なって、それぞれに喜びと誇りが持てる建物となったように思います。

濱田 昌範

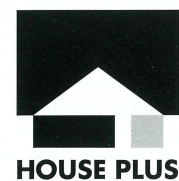
## 事務局より 会費の口座引き落とし手続きについて

当会では会費の収納方法について、現金取り扱いによる事故防止、集金や振り込みに伴う煩雑さ等を解消するため、「預金口座自動振替制」を導入することと致しました。

平成23年度分から、預金口座から自動的に引き

落としができる方法に変更致します。

先月に引き続き、今月号にも詳しい案内と「口座振替依頼書」を同封しております。必ずご確認の上、できるだけ早急に自動口座引き落としの手続きをしていただきますよう、ご協力お願い申し上げます。

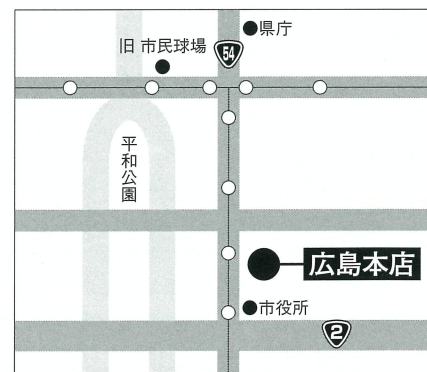


指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号)  
登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号)  
登録建築物調査機関(中国地方整備局長登録第1号)

**ハウスプラス中国住宅保証株式会社**

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号  
TEL:082-545-5607(代表) FAX:082-545-5608



## 事務局より 受付中です!『専攻建築士』の新規申請と更新申請

★平成22年度の審査・登録申請書用紙類、記入例、審査・登録申請のガイドは、ホームページからダウンロードして下さい

<http://www.k-hiroshima.or.jp/>

■申請期間 平成22年11月1日(月)～11月30日(火)

■審査・登録手数料(会員) 1領域 15,800円  
2領域 27,300円  
3領域 37,800円

■申請方法 審査・登録申請ガイドをご覧ください

■提出先 新規申請→所属の支部 更新申請→本部

★必ず、平成22年度の「広島県建築士会」の申請書を使用して下さい!

昨年度のもの、他の建築士会のもの、連合会のは

使わないで下さい!

★ガイドをよく読んで下さい!

### ◇新規申請

申請条件 10月までにCPD制度に参加している  
選考基準

- ・実務経歴が資格取得後5年以上ある
- ・実務実績：責任ある立場で3件
- ・CPD単位：12単位(H21.11.1～H22.10.31の期間のもの)

受付場所 所属の各支部

### ◇更新申請

対象者 平成17年度登録の専攻建築士  
(登録証の有効年月日が、  
2011年3月31日の方)

受付場所 本部事務局のみ

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47-5F

## 事務局より 第4期 定期講習(H23.2.23)の募集について

今回の定期講習日時は以下のとおりです。11月15日より受付が始まります。受付期間内でも定員になり次第、締め切りますのでご注意ください。

日 時：平成23年2月23日(水)9:40～17:30

会 場：広島県情報プラザ

受講料：15,750円

受講申込書の配布：～12月22日(水)(土・日は除く)

配布場所：広島県建築士会本部・福山支部

広島県建築士事務所協会

受講申込書の受付(郵送可)：～12月22日(水)(土・日は除く)

受付場所：広島県建築士会本部

(広島市中区千田町3-7-47-5F)

次は平成23年6月に講習会を予定。(広島会場のみ・申し込みは2月28日から)

\*設計事務所の建築士として登録している者は、平成23年度中(平成24年3月まで)に「定期講習」を受講することが義務付けられました。(以後3年度ごとに受講)

\*「定期講習」は「管理建築士講習」とは別のものです。「管理建築士講習」を受講して管理建築士として登録されている方も、「定期講習」は受講しなければなりません。

## 既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています (既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入)

- |                |                  |                 |
|----------------|------------------|-----------------|
| ■ 指定確認検査機関     | ■ 登録住宅性能評価機関     | ■ 指定構造計算適合性判定機関 |
| ■ 登録建築物調査機関    | ■ 適合証明業務(フラット35) | ■ 長期優良住宅認定審査業務  |
| ■ 住宅瑕疵担保責任保険業務 | ■ 調査診断業務(耐震診断等)  | ■ 耐震診断判定業務      |
| ■ 住宅エコポイント関連業務 |                  |                 |

URL <http://www.jesupport.jp/>

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります。



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

本社 〒730-0041 広島市中区小町2-30

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

e-mail: [mail@jesupport.jp](mailto:mail@jesupport.jp)

支店:東京・札幌

営業所:呉



平成22年度 中四国若手建築志(士)交流会  
in 岡山に参加して

社会活動委員会 青年部 森川 順平

9月4・5日、若手建築士の交流会に参加しました。  
現在、「瀬戸内国際芸術祭」が行われているエリア内の「犬島」に渡り、犬島アートプロジェクト「精錬所」を中心に、島内の集落に展開している犬島家プロジェクトを見学。  
シーカヤック体験、交流会を通して中四国の若手建築士との親睦を深めるというものでした。広島県からは21名の参加で、総勢70名弱でした。

かつて犬島は採石や銅の精錬場として栄えた島で、活気に溢れていたそうです。今は高齢化が非常に進み、人口の7割を高齢者が占める限界集落となっています。銅の価値の下落や煙害により90年以上も放置されていた精錬所ですが、保存状態の良さから、財団法人「福武教育文化振興財団」により計画が進められました。当初は直島と同様、安藤氏によるプランが有力でしたが、三分一氏の構想が差目されて巡ってきたとのことでした。

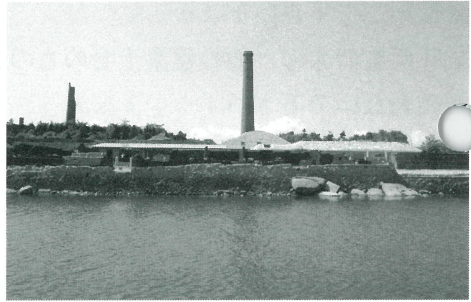
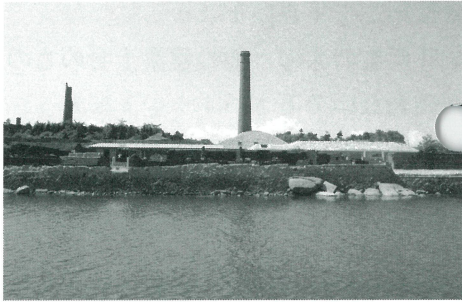
犬島アートプロジェクト「精錬所」は、近代化産業遺産である遺構を保存・再生し、自然エネルギーを利用する環境に負荷を与えない建築と、柳幸典によるアートワークや岡山大学と協働した環境システムなど、地域創造のモデルとして循環型社会を意識したプロジェクトです。建築は空調などのシステム以外は姿を消し、ほとんどがアートによって構成された空間の連続といった感覚ですが、展示室を巡るという美術館ではありませんでした。島民の方による島の歴史・プロジェクトの経緯といった話や、建築士として仕事をする人の感想を直接聞きながら見学できたことは、分らないことを知る絶好の機会となりました。一人で犬島に渡り、精錬所や家プロジェクトを見学したのでは得られない体験だったと思います。

交流会では、広島県建築士会の人はもちろん、徳島や

愛媛の方々とも親睦を深めることができ、楽しい時間を過ごしました。特に、徳島の同年代の人と話すことができたことは、よい刺激になりました。今回の主幹である岡山県建築士会の人たちは本当に大変そうで、仕事の合間にこういう活動をされることは容易ではなく、その熱意と責任感を肌で感じました。

## 犬島アートプロジェクト「精錬所」海上よりの眺め

船を貸し切って犬島に向かいました。島を一周してから上陸したため、海上から精錬所を見ることができました。この交流会に参加しなければ、見ることができなかった景色であり、撮れなかった写真です。中央の煙突は、館内の空調の排気に利用されているものです。



採石場跡



かつて島を支えた採石場の跡地の写真です。何十年も放置されていながらも、直線的な切り口は、そこ人間による行為が

行われていたことを感じさせます。また、下の池の水には、銅の成分が溶け出しているという話でした。

安心で安全な住まいづくりをサポートします

◎ 住宅かし担保責任保険

(財) 住宅保証機構 (まもりすまい保険)  
(株) 住宅あんしん保証 (あんしん住宅瑕疵保険)  
(株) 日本住宅保証検査機構 (JIO わが家の保険)  
たてもの(株) (たてもの保険 NAIS)

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10  
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231  
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22  
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関  
株式会社 広島建築住宅セ

支部だより  
尾道支部

## まちづくり学習会 in 尾道

## 「多門亭」学習会報告

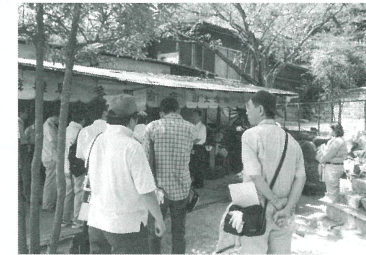
兼原 浩樹



千光寺山斜面市街地に存し、尾道市における歴史的遺構でありながら、老朽化が進む「多門亭」。9月11日、その再生に向けた尾道支部の活動方針を検討し、空き家対策を含めた地域・まちづくりへの貢献に向けた取り組みについての学習会を行いました。広島支部、東広島支部からも参加があり、総勢20名を超える“精鋭”が顔を揃え、活発な意見交換が行われました。

まず「多門亭」内外部の老朽化状況を目視で現地調査。その後、尾道商業会議所記念館に場所を移し、再生可能性についてそれぞれが意見を交わしました。「何とかなるだろう」「何とかしよう」「再生は困難では」など、幅広い意見が出され、財源的な問題、マンパワー等々、山積する課題を「建築士としての使命感」と「地域貢献の意識」を持ち続け、時間をかけてでも乗り越えていこうという結論に達しました。今後とも尾道支部に限らず、意欲ある建築士の方々を募り、再生活動を行っていきたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願いします。年内にも、再生に向けた『第一歩』を記すイベントを計画しております!!

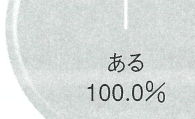
学習会参加者には、地域貢献活動に対するアンケート  
お答えいただきました。主なものは、右記の通りです。

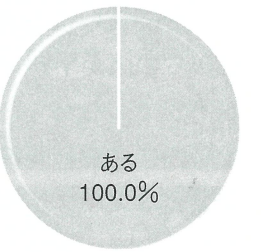


**Q1** 尾道の斜面市街地は

保全する価値があると思いますか

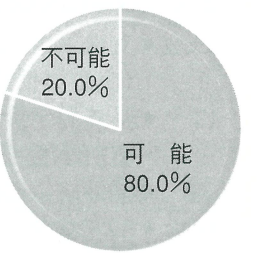
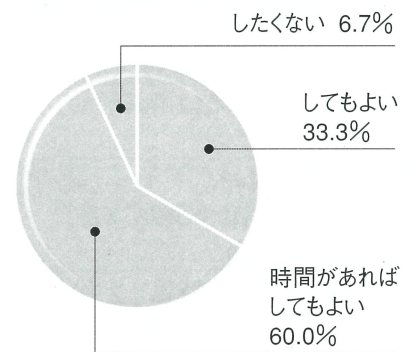
## 主な意見

- ・他市にない魅力がある  
(古い町並み)
  - ・日本的な景観を発信することができる希少な町並み
  - ・選んで保全すれば意味がある
  - ・風景、歴史、文化が共有している
  - ・何か懐かしい様な趣がある
  - ・景観を壊すから必要
  - ・日本の歴史を感じました
  - ・尾道水道及びその周辺の景観を保つことは、尾道の文化を守ることに等しい
- 
- | Category      | Percentage |
|---------------|------------|
| ある (There is) | 100.0%     |



**Q 2** 空き家再生活動に参加してみたい  
ですか

**Q 3** ボランティアの要請について、参加可能ですか



アンケート結果からは、尾道の斜面市街地が、建築士の目から見ても魅力的であることが伺えます。また、8割の方が『ボランティアで空き家再生活動に参加してもよい』とされており、地域に貢献しようとする意識の高さを感じました。





# 第1回 カープ観戦交流会を開催

交流厚生委員長 井手口 耕三

9月23日、「MAZDA ZOOM-ZOOMスタジアム」において、第1回カープ観戦交流会（カープVSヤクルト）を開催いたしました。各支部より85名が参加。前日からの雨が早朝まで降り続き、試合が行われるかどうか不安でしたが、昼ごろには雨も上がり、2時の試合開始時には晴れ間がでるほどの好天になりました。

先発はカープが前田健太で、ヤクルトは館山。先発投手発表の際は満員の球場が大歓声に包まれ、参加した会員の方からは「最高の日に開催してくれた」と、大変喜んでいただきました。

会員が減少する中、会員家族の方や賛助会員の皆様に建築士会の活動を知っていただくために、今年度より始めた行事。参加者が集まるかどうか不安でしたが、各支部交流厚生委員の方々の協力のおかげで全支部より参

加をいただき、有意義な交流ができたと思います。

試合の方は「0-3」でカープが負けて残念でしたが、参加者の皆様との交流ができ、とても良かったと思います。



## 2010 Information Calendar 11月・12月の行事予定

### 11 November

5 金・支援講習「長期優良住宅に関する技術講習会」(広島県情報プラザ)

13 土・県外見学会「犬島」(広島支部)  
・第27回建築セミナー(つばき会館・呉地区支部)  
・県外研修・岡山市(東広島支部)

16 火・22年度第三期・定期講習(広島県情報プラザ)

24 水・応急危険度判定士講習会(広島県情報プラザ)

28 日・県外研修会(呉地区支部)

### 12 December

1 水・技術講習会(広島支部)

28 火・仕事納め



**TAKENAKA CORPORATION**

私たちがめざしているのは  
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。  
そのために、建築の領域を大きく広げ  
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。

[www.takenaka.co.jp](http://www.takenaka.co.jp)

人にやわらかいビル。

想いをかたちに

**竹中工務店**

お問い合わせは 広島部へ  
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel. 03(6581)0151/40  
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel. 06(6263)5605

## あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真(プリント、ポジ、データ)  
2〜3点を設計概要、設計趣旨(400字程度)と一緒に送ってください。  
会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

## 社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F  
TEL (082) 244-6830代 FAX (082) 244-3840  
mail : info@k-hiroshima.or.jp  
URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/

支部だより  
東広島支部

# 平成22年度 東広島「酒祭り」に参加

青年女性委員会 委員長 松田 寛

10月9・10日、東広島市で恒例の「酒祭り」が開催されました。東広島駅周辺の酒蔵を回り、酒蔵見学と日本酒の試飲が楽しめます。中央の広場では、日本全国の日本酒の飲み比べも人気。今年は初日が雨だったにもかかわらず、24万人が来場したとのこと。

東広島の西条周辺は酒蔵だけでなく、白壁の昔ながらの建物も立ち並び、どこともなく情緒風情が残っています。お酒を飲みながら町を散策できるのも、人気があるところではないかと思っています。

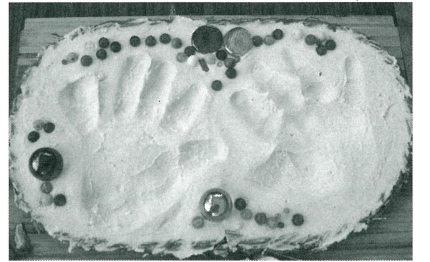


そんな酒祭りに東広島建築士会も参加しようじゃないかということで、6年前に青年部の発足を機会に参加を始めました。

白壁の町並みに合わせ、昔ながらの漆喰作りの実演と、その漆喰を使って手形を作成。板にわら縄を留めたものに、漆喰(石灰・ふ糊・わらスサ)を厚さ2cm程度入

れて形を取るという、いたって簡単なものですが、子どもの成長記録になることと、最近ではあまり使わなくなった漆喰が珍しいのか、結構な人気です。

例年は1日に200枚以上を作成しましたが、今年は雨の影響もあり、数十枚と少し寂しいイベントとなりました。これまでに1,200枚くらい作成したと思いますが、これが各家庭にあるということはとても嬉しいことでもあります。またこの企画を通じて、建築士会と市民の交流・士会の会員同士の交流が生まれることは良いことではないかと思っています。こうして毎年続けていけば、そのうち東広島の各家庭に建築士会が作った漆喰の手形があるということも、夢でないような気がします。



支部だより  
尾道支部

# 第34回 尾道地区建設関係ソフトボール大会

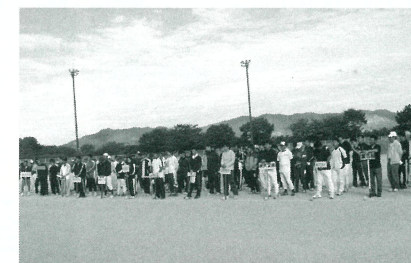
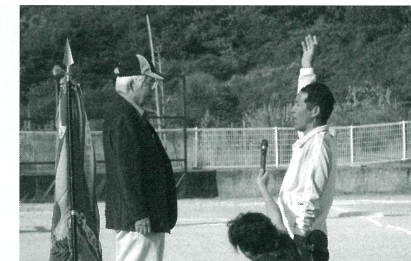
新田 敏文

今年で34回目となるこの大会を、9

26日に無事終了することができました。毎年、暑い時期に行っていましたが、今年は涼しい時期に…と思っていましたが、結局、残暑が厳しい中での開催となりました。今年は、毎年出場していただ

いていた老舗チームが欠場する中、新チームの参戦もあり、14チームでの接戦となりました。

行き届かない点があったことと思いますが、毎年改善に努め、出場される皆様に心地よく親睦を深めていただけるよう、盛り上げていきたいと思っています。残暑の厳しい中、出場していただいた各チームの皆様、朝早くから



御出席下さいました御来賓の皆様、そして協賛していただいた方々に、心より感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

最後になりましたが、大会スタッフである尾道支部青年部の皆が、この大会に向けての準備、当日の役割分担等を一致団結して遂行していただけたことに感謝致したいと思います。



## 参加チーム 14チーム

|     |           |
|-----|-----------|
| 優勝  | (株)アリックス  |
| 準優勝 | 山陽工業(株) B |
| 第3位 | (株)塩田     |
| 第3位 | 宮地機工(株)   |